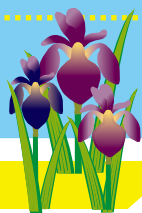


『北斗七星と北極星をみつけよう』



2022年5月の星空

上旬 22時ごろ

中旬 21時ごろ

下旬 20時ごろ

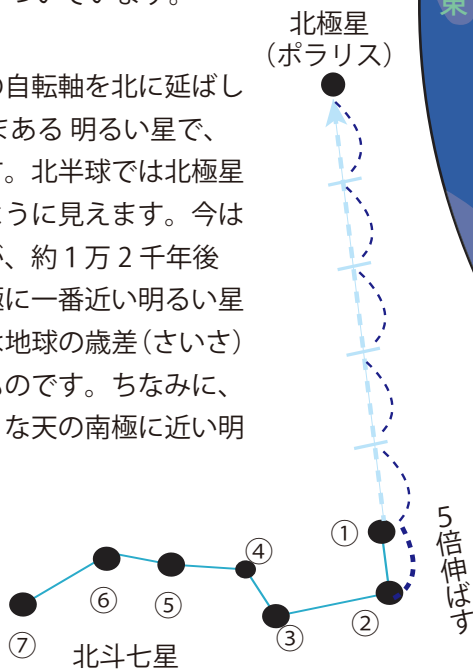
天頂近くに
北斗七星

★七つの星で大きなひしゃく（斗）のかたち 北斗七星

北の空には7つの星で大きなスプーンのような形の星の並びがあります。日本や中国ではひしゃく（斗：水をくむ道具）に例えられることが多い、有名な北斗七星です。北斗七星は星座ではなく、おおぐま座のしっぽの部分にあたる星の並びです。日本では春から夏にかけて、北の空の高い所にやってくるので見やすくなります。真ん中の星が3等星で、あとの6つの星は2等星なので、明るい星が少ない北の空ですぐに見つかるでしょう。

北斗七星から北極星を探してみましょう。北斗七星のひしゃくの口が開いている部分から1番目と2番目の星を使います。この2つの星を結んで、その間隔をひしゃくの口が開いている方へ5倍のばします。するとたどりつく2等星が北極星で、「ポラリス」という名前がついています。

北極星は天の北極（地球の自転軸を北に延ばした線の先）の近くにたまたまある明るい星で、この星の真下が北になります。北半球では北極星を中心に、星が動いているように見えます。今はこのポラリスが北極星ですが、約1万2千年後にはこと座のベガが天の北極に一番近い明るい星（北極星）となります。これは地球の歳差（さいさ）運動（首振り運動）によるものです。ちなみに、現在は南極星と呼ばれるような天の南極に近い明るい星はありません。



- ★ 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星
- ※ 星雲 星団 銀河
- ◎ 変光星

◆今月の天文現象

- 1日 ●新月
- 2日 八十八夜
- 5日 立夏 (太陽黄経 45 度)
- 6日 みずがめ座 η 流星群がピークのころ
- 9日 ㊦上弦の月
- 16日 ㊀满月
- 21日 小満 (太陽黄経 60 度)
- 22日 水星が内合
- 23日 ㊥下弦の月
- 30日 ●新月

八十八夜とは雑節のひとつで、立春から数えて 88 日目指します。春から夏に移り変わる節目の日、夏の準備を始めるのに縁起のいい日とだと言われています。またこの頃に摘まれるお茶は栄養価が高く、飲むとその一年間を健康で過ごせると考えられています。

★ PICK UP ★ 天文現象 月が惑星たちに接近



武雄市では
4時15分ごろ

日の出前の南東から東にかけての空にはたくさんの惑星が見えています。日の出1時間ほど前の南東の空には土星、東の低空には金星、そして土星と金星の間には火星、木星が見えています。5月1日には見かけの距離が約0.24度(満月の直径の半分)にまで近づいた木星と金星は、金星がさらに東へ移動し、5月31日には約29度と、最接近したときの120倍ほど離れます。

5月22日から27日にかけては、これらの惑星の近くを月が通りすぎていく様子を観察できます。22日には下弦前の月が土星の近くに見えます。月は徐々に欠けていながら東へ東へと移動し、25日には火星と木星の近くに見えます。この後も月は東へ移動し、27日にはさらに細くなった月が金星の近くに見えます。

◆土曜の夜は星をみよう

毎週土曜日夜、プラネタリウム投映と天体観望会を開催

◆サタデーナイトプラネタリウム

30分間の生解説でお送りします。天体観望会の前に星空を予習したい！という方におすすめです。***今後の状況により変更となる場合があります**
+毎週土曜日 18時～30分間(途中入場不可)。要プラネタリウム観覧料(17時55分販売終了)。



も〜っと星空散歩 5月の星空を楽しもう～北斗七星と北極星～(5月7、14、21、28日)

季節の星座や見ごろの天体をたっぷり紹介します。
天体観望会で観望予定の天体も紹介するので予習できます。
また、そのときどきの天文現象や宇宙の話題もお届けします。

◆天体観望会

+時間：**3月～9月 20時～21時30分** / 10月～2月 19時～20時30分
+観望会は無料。受付は終了時刻の30分前まで。天候不良の場合は中止。

+天体観望会のテーマ ***今後の状況により変更となる場合があります**

5月 北斗七星と北極星をみつけよう / 6月 雨夜の星をみつけよう

*実施の可否は当日18時に判断しHPやTwitter、facebookでお知らせします。
また天候不良により途中で中止となる場合もあります。
*天体観望会開始時に天候不良の場合は工作ワークショップを行います。(要材料費)



◆今月の観望天体(予定)

- ★7日…月(月齢6.3)、アークトゥルス(うしかい座一等星) など
- ★14日…月(月齢13.3)、アークトゥルス、 など
- ★21日…アークトゥルス、スピカ(おとめ座一等星) など
- ★28日…アークトゥルス、スピカ など

*水色の文字の天体は、「星みたよ!スタンプラリー」の対象天体です!
*観望天体は天候・混雑状況などにより、変更になることがあります。
*玄関にて整理券を配布し先着15グループ程度となります。1グループが望遠鏡で天体を見られる時間はおよそ5分間、グループごとの完全入替制です。必ずマスク着用をお願いいたします。
新型コロナウイルス感染対策のため、望遠鏡にアイピースカバーを装着してご覧いただけます。

・・・お知らせ・・・

★新番組「星空を見上げて～365日の星日記～」投映中!

「お父さんとお母さん、わたし、すばるの3人と1匹で星空観察のお散歩が始まりました」
単身赴任で遠くの町に行ってしまったお父さんからの指令で、ひかるは1年間星空観察をすることになりました。みんなで、一緒に星を見ませんか?スケジュールはHPをご確認ください。

★字幕付きプラネタリウム「春の星空を楽しもう」

5月28日(土)・29日(日) 12:00～12:30

より多くの方にプラネタリウムを楽しんでいただけるよう、字幕付きプラネタリウムの投映を行います。音声による星空解説とともに、解説内容の一部を字幕として投映します。

各回定員100名 要プラネタリウム観覧料



佐賀県立 宇宙科学館
SAGA PREF. SPACE and SCIENCE MUSEUM
ゆめぎんが

〒843-0021 佐賀県武雄市武雄町永島16351(武雄温泉保養村内)
TEL 0954-20-1666 FAX 0954-20-1620
https://www.yumeginga.jp